

## 取組の概要

取組の概要 : ピーマン産地の維持、拡大  
 計画作成主体 : 安芸市農業再生協議会  
 対象品目 : ピーマン (施設野菜)  
 (産地面積:3.6ha(施設栽培))  
 主な取組主体 : 農業者 (5戸)  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (総販売額)  
 助成金の活用 : 生産支援事業 (環境制御装置等のリース導入)

## ポイント

園芸施設への炭酸ガス発生装置や統合環境制御装置、細霧冷房装置、除湿装置等の環境制御機器の導入や、フッ素系被覆資材等の高度な被覆資材の導入により、収量の増加と品質の向上を図ることで、販売額10%以上の増加を実現。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 2.79ha  
販売額 : 1.6億円

〈目標:H32年度〉

作付面積 : 3.6ha  
販売額 : 2.2億円



## 推進体制

地域の関係者 (安芸ピーマン部会、土佐あき農業協同組合、安芸市、県安芸農業振興センター等) が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

○土佐あき農業協同組合ほか関係機関による営農指導・圃場巡回・勉強会の実施を推進。

〈県・市単独事業〉

○県 : 園芸用ハウスの整備を支援。  
 ○市 : 環境制御装置導入に対し補助金の上乗せ支援。

## 事業効果

- 単位面積当たりの販売額が高いピーマンの生産量を拡大。
- 炭酸ガス発生装置や統合環境制御装置、細霧冷房装置、除湿装置等の環境制御機器の導入による収量・品質の増加。
- 県・市補助事業を活用してハウス整備等を行い、販売額・農家所得の向上を実現。

## ～ピーマンの販売額～

